

# 総括表

## 長野県概要

- (1)人口：約205万人（生産年齢人口56.1%（前年比-0.9pt）、高齢者人口32.0%（前年比+1.9pt））(R2.10)
- (2)主要産業構成：製造業（就業者数20.9%）、卸売業・小売業（就業者数14.0%）、医療・福祉（就業者数12.2%）H30
- (3)経済状況：県内総生産（名目）8兆5,976億円（前年比+2.0%）、製造業生産額2兆5,665億円（前年比+3.0%）H30
- (4)雇用情勢：有効求人倍率1.38倍（R3.11月、前年同月比+0.30pt）、正社員有効求人倍率1.14倍（前年同月比+0.26pt）
- (5)総合戦略等で重点的に取り組んでいる産業対策・雇用施策

人口減少及び少子高齢化を見据え、今後5年間に我が県が重点的に取り組む施策として「しあわせ信州創造プラン2.0」を策定（平成30年）。同計画に基づき、産業や地域のイノベーション推進等による製品・サービスの高付加価値化や生産性の向上、様々な産業分野が必要とする人材の育成・確保により「産業の生産性が高い県づくり」に取り組んでいる

## 地域における課題と現状

### 課題

- ①製造業の労働生産性が低い(喫緊の課題)
- ②正規雇用率が低い(長期的な課題)
- ③雇用のミスマッチ(喫緊の課題)
- ④担い手不足・技術の承継困難(長期的な課題)

### <企業・事業主>

- ①②事業の多角化や成長期待分野への進出(製造業)
- ①②デジタル人材の育成・活用(IT・コンテンツ関連産業)
- ③④人手不足業界への労働移動(建設、介護、製造、伝統的工芸)
- ③④魅力ある職場環境づくり(建設、介護、製造、伝統的工芸)

### <求職者・労働者>

- ①② 非正規雇用労働者
- ①② コロナ失業者
- ③④ 若者求職者(現役学生、既卒学生、留学生)
- ②③④ 女性

### 必要な支援策

- ①② 製品・サービスの高付加価値化、生産性向上(稼ぐ力の強化)(A)
- ③④ 働き方改革の推進(ダイバーシティの推進)(AB)
- ①② 職業訓練(B)
- ③④ 採用力の強化(C)

# 先端技術等活用による付加価値向上プロジェクト事業

## 事業テーマ

付加価値向上による新たな雇用  
機会の確保と良質な雇用の実現

## 戦略的雇用創造分野

製造業(健康・医療、  
環境・エネルギー、次世  
代交通)、IT

## 地域の関係者からの意見・要望・提案等

- ・既存の製品価格を上げることは難しい。より付加価値のある製品開発等のため、大学等との連携が必要(県内企業)
- ・生産性向上のため、製造業の分野でもIT等をいかに取り入れていくかが重要。(研究機関)
- ・コロナの影響によりサービス業等で離職者が発生。職業能力を付けて就職に結びつけることが必要(シンクタンク)
- ・県内経済の損失を防ぐため、優れた技術等を有する企業の事業承継支援が必要(金融機関、支援機関等)

## 事業規模・事業効果

### 【事業規模】

事業費：4.5億円(① 1.6億円、② 1.5億円、③ 1.4億円)

### 【事業効果】

雇用創出：655人(① 205人、② 217人、③ 233人)

## A：企業・事業主向け支援

- 成長期待分野への展開(県独自事業)
  - ・コーディネータを配置し、市場・技術動向のセミナー等を開催
  - ・産産・産学連携(技術的マッチング)支援や製品開発・販路拡大等の補助金支援によるプロジェクトの事業化支援
- DXによる生産性向上・新たな事業展開
  - ・IT活用業務効率化セミナーの実施
  - ・事業モデル改革の取組に係る相談支援
  - ・ITリテラシー向上講座
- 創業・第二創業支援による雇用創出

## C：就職促進支援

- 成長期待分野への就職促進
  - ・Bのオンライン訓練修了者に再就職までの一貫支援を実施
    - ①求職者へのカウンセリングや模擬面接等の伴走支援
    - ②求人開拓と求人情報の提供によるマッチング支援
- 合同会社説明会、面接会等の実施(県独自事業)

## B：求職者・労働者向け支援

- 成長期待分野の基盤人材育成
  - ・中小企業の在職者を対象に、DX推進のための人材育成講座を実施
- 高付加価値化に向けたリスキリング
  - ・在職者を対象に、デジタル分野の知識・スキル習得に資する研修等を実施
  - ・コロナ失業者等を対象に、ITスキルを習得できるオンライン訓練を実施
  - ・社会人や学生を対象に、デジタル技能・リテラシーの習得に資する講座を開催
- 働きながら学べるリカレント講座や学び直し支援施策に関する情報発信

### 県内大学

<連携できる主な支援>  
・技術シーズの提供  
・県内企業と連動した研究開発

### 国・県等関係機関

<連携できる主な支援>  
・産学官連携の推進  
・製品開発支援補助金  
・ITベンダーとのマッチング

### 労働局・ハローワーク

<連携できる主な支援>  
・職業相談、職業紹介  
・公的職業訓練のあっせん  
・人材開発支援助成金、キャリアアップ助成金、教育訓練給付等

### 金融機関

<連携できる主な支援>  
・創業・承継支援ファンド  
・セミナー、シンポジウム  
・事業承継診断等

# ながのけん人財確保推進プロジェクト事業

## 事業テーマ

魅力的な企業・労働環境の実現による人手不足分野の人材確保

## 戦略的雇用創造分野

建設、介護、製造関連産業（伝統的工芸品産業含む）

## 地域の関係者からの意見・要望・提案等

- 製造業・介護業界は深刻な人手不足、コロナ収束後の人材確保に不安（塩尻商工会議所等）
- テレワークの推進には、中小企業や導入困難な業種への業務の切り出しなどの支援が必要（長野市）
- SDGsに積極的に取り組むことで会社のブランド価値が向上し、就職希望者も年々増加傾向。（県内企業多数）
- 伝統的工芸品の需要が低迷しており、新たな雇用に踏み出せない。（伝統的工芸品事業者）
- 学生に自社のことについて理解を深めてもらう機会として、学生が集まる魅力あるインターンシップが必要（県内企業）

## 事業規模・事業効果

### 【事業規模】

事業費：3.5億円（① 1.1億円、② 1.2億円、③ 1.2億円）

### 【事業効果】

雇用創出：347人（① 111人、② 116人、③ 120人）

## A：企業・事業主向け支援

### □ 職場の魅力の向上

- ・アドバイザーの企業訪問による働き方改革推進と「アドバンスカンパニー」認証の普及拡大
- ・セミナーと見学会の開催によるテレワーク導入の促進
- ・採用戦略コンサルタントによる伴走型支援
- ・協議会での施策連携

### □ 企業の魅力向上

- ・県内企業へのSDGsを意識した経営の浸透（SDGs推進企業登録制度）
- ・伝統的工芸品産業のイメージ刷新（リブランディング、百貨店等での魅力発信等）

## C：就職促進支援

- 合同会社説明会・面接会等の実施（県独自事業）
- キャリアコンサルティング等による就職関連情報の提供（県独自事業）
- 就業支援員による求人開拓、マッチング支援（県独自事業）

## B：求職者・労働者向け支援

### □ インターンシップの効果的活用

- ・現役学生への当該企業に対する課題解決型インターンシップの実施
- ・伝統的工芸品産業における、後継者発掘のためインターンシップを実施

### □ 情報発信の強化

- ・働きやすい職場づくりに取り組む県内先進企業の情報を発信
- ・SNS等による事業者の情報発信

- 人手不足業界等への就業に向けた準備セミナー等の実施（県独自事業）

## 労働局・ハローワーク等

<連携できる主な支援>

- ・職業相談、職業紹介
- ・公的職業訓練のあっせん
- ・雇用・労働関係助成金

## 大学・経済・労働団体等

<連携できる主な支援>

- ・企業の求める専門人材の把握
- ・業界の魅力発信
- ・インターンシップに関する相談・支援

## 就職氷河期世代活躍支援

### プラットフォーム

<連携できる主な支援>

- ・正社員化に向けた研修プログラムの実施
- ・人手不足分野の就業先開拓 等

## 長野県

<主な支援>

- ・販路拡大、魅力発信を支援
- ・伝統的工芸品指定制度
- ・若者向けに情報発信 等